

● 本編「読むこと」「古典」「日本語探検」「漢字道場」

〈巻頭詩〉風の五線譜 1

1 話し方はどうか 2

日本語探検1 音声の動きや仕組み 3

詩の心——発見の喜び 4

漢字道場1 活字と書き文字・画数・筆順 6

2 飛べ かもめ 7

さんちぎ 9

日本語探検2 つなぐ言葉・指し示す言葉 13

オオカミを見る目 14

漢字道場2 音読み・訓読み 18

〈読書1〉碑 19

4 スズメは本当に減っているか 21

漢字道場3 漢字の部首 24

〈日本語のしらべ〉月夜の浜辺 25

5 古典の世界／伊曾保物語 26

竹取物語 28

矛盾 31

6 少年の日の思い出 34

日本語探検3 語の意味と文脈・多義語 38

〈読書2〉集まって住む 39

7 ニュースの見方を考えよう 42

漢字道場4 漢字の成り立ち 44

〈詩の言葉〉名づけられた葉 45

〈読書3〉トロッコ 46

解説をよく読んで、どのように考えて解答を導き出せばよいのかを確認しよう。
また、★チャレンジのページには、いくつかの解答例が示されているので、参考にしよう。

◆ 基礎編 学びの扉／学びを支える言葉の力

〈整理する力〉分類する 49

〈説明する力〉順序立てて説明する 50

〈分析する力〉事実と考えを区別する 51

〈議論する力〉質問する 52

〈解釈する力〉文脈を捉え、伏線に気づく 53

〈表現する力〉鮮やかに表現する 54

◆ 基礎編 文法の惑／文法解説

文法とは・言葉の単位 55

文の成分・連文節 56

単語の種類 58

名詞 61

連体詞・副詞・接続詞・感動詞 62

★ チャレンジ

さんちぎ 11

オオカミを見る目 17

碑 20

スズメは本当に減っているか 24

古典 33

少年の日の思い出 37

集まって住む 41

トロッコ 48



解説

【読み取り】②1アは、葉の動きを「みんなで/きれいな曲を奏でている」と人間の行動のようになど表現していることを指す。このような表現技法を「擬人法」という。③2第五連までは一つ一つの葉っぱのことをつたっているが、第六連では「みんなで……奏

でている」と、全体が調和していることをつたっている。

● 歌心 (巻頭詩) 風の五線譜



【理解する】詩の内容を考えながら、繰り返し音読しよう。

1 詩では、一行空まで分かれているまじりのことを「連」といいます。十三行で書かれたこの詩は、いくつの連から成っていますか。漢数字で書きなさい。

(六) 連

2 この詩の中で何度も繰り返されている言葉を、三字で書きなさい。

葉っぱ

3 さまざまな揺れる葉の種類が具体的に挙げられているのは、どの連からどの連までですか。漢数字で書きなさい。

第一(一)連~第四(四)連

この「うさぎのひょうたん」は、詩の分類について解説が載っています。この詩は「口語自由詩」だぞ。



② それぞれの葉っぱはどのように揺れていますか。次の□に字数の合った言葉を、詩の中から抜き出して書きなさい。

ひ と つ ひ と つ の 葉 が、 それ ぞ れ に、

が っ た 葉 を 出 し な が ら 揺 れ て い る。

2 「みんなで/きれいな曲を奏でている」(11行)が表している様子を次から二つ選び、○を付けなさい。

- ア 風に揺れる草原に、遠くから言葉が聞こえてくる様子。
- イ さまざまに揺れる葉が、美しい音を作り出している様子。
- ウ 風に吹かれた葉が、いっせいに同じ音を立てている様子。
- エ 吹き流れる風の威力によって、葉が騒がしく鳴る様子。

【2】詩に見られる表現の工夫を捉える

1 この詩には、見られる表現の工夫を次から二つ選び、○を付けなさい。

- ア 葉の動きを人間の行動のようになど表現している。
- イ 葉に対して人間が呼びかけるように表現している。
- ウ 「ようた」という言葉を使ったことなど表現している。
- エ 対照的な意味の言葉を二つずつ組み合わせて表現している。



【読み取り】題名の意味を考えよう。

1 詩のタイトルに「五線譜」という言葉が使われている理由を、三十五字程度までつらて書きなさい。

例 風 に 揺 れ る さ ま ざ ま な 葉 の 出
す 音 が、 ま る で 音 楽 の よ う に
調 和 し て い る か ら、

【3】読者を意識するときの読み方の工夫を考える

- 1 この詩の差紙の仕方として、適切ならものを次から二つ選び、○を付けなさい。
- ア 一つ一つの言葉表はるきりと下線に表に出す。
- イ 一行空にならなるところを二つは間を取る。
- ウ 一行の中ではまじり余白の間は狭くすみにする。
- エ 全体的に間を取らないうで続けて流れていく。

(六) 連

2 この詩を音読するとき、大人数で読む「群読」という読み方、一人づつ読む「個人読」として、グループで読むとき、全員で読むときに分けて読むとします。この詩のいくつもの連の中で、もし一人づつ読むとき、どの連が最もよい読み方ですか。漢数字で書きなさい。

【読み取り】次の語句について、辞書を使って調べよう。

五線譜	意 五本の線に音符を記し、曲を書き表したものの。
奏でる	意 楽器を鳴らす。演奏する。



【読み取り】表現に即して、詩の意味を捉えよう。

【1】詩にうたわれている情景を読み取る

1 「風に揺らばがゆれている」(1行)について、次の問いに答えなさい。

(1) 揺れている葉っぱとして、どのようなものが挙げられていますか。詩の中から、順に二つ抜き出して書きなさい。

- (大きな) 葉っぱ、(小さな) 葉っぱ
- (ぎざぎざの) 葉っぱ、(まるい) 葉っぱ
- (黒い) 葉っぱ、(黄色い) 葉っぱ